無担保転換社債型新株予約権付社債の 発行について

2004年7月20日

五洋建設株式会社

■ 新株予約権付社債の基本スキーム

- 随時転換促進型の第三者割当増資

- 目的：資本増強 と 資金調達(設備投資や運転資金)

- スキーム

- 引受先(野村証券)が五洋建設から一括してCBを購入⇒徐々に株に転換
- 転換期間の分散化により、急激なマーケットインパクトを防ぐことができる
- 株式数増加は、発行済株式数に対して多くはない ⇒ 希薄化の影響は少ない
- 毎月時価による適正転換価額への見直し ⇒ スムーズな転換、早期自己資本増強
- 低コストによる発行(審査事務手続きの軽減、ゼロクーポン、引受手数料の排除)

■ 新株予約権社債の発行条件

● 発行条件

- 発行価額 50億円
- 新株予約権の発行価額 無償
- 新株予約権の目的種類 普通株式
- 社債の利率 0%(ゼロクーポン)
- 当初転換価額 189円
- 払込期日 2004年8月5日
- 転換期間 2004年8月6日～2006年8月3日
- 償還日 2006年8月4日
- 転換価額の修正 毎月第3金曜日に先立つ5連続取引日の東証終値平均値の90%に修正
(転換価額の上限283.5円(150%)、
転換価額の下限94.5円(50%))
- 割当先 第三者割当により全額野村証券

■ 財務体質の強化

● 自己資本見通し

		2003 決算実績	2004 当初計画		2004 CB発行後
単 体	資本金	181	181	+25	206
	資本剰余金	101	101	+25	126
	利益剰余金	▲ 3	49		49
	土地再評価差額金	76	40		40
	其他有価証券評価差額金等	30	30		30
	資本合計	385	400	+50	450
	総資産額	4,071	3,800	+50	3,850
	自己資本比率	9.5%	10.5%		11.7%
連 結	自己資本	399	419	+50	469
	総資産額	4,432	4,100	+50	4,150
	自己資本比率	9.0%	10.2%		11.3%

- 自己資本50億円増加見込
 資本金 25億円
 資本剰余金 25億円
- 発行済株式総数(361百万株)に対して7.3%の希薄化
- 償還期限2年
 ⇒ 数ヶ月～半年にて
 転換終了見込

自己資本比率アップへ！